

ぽれぽれ 通信

ここ神奈川4区に
初の部長が誕生！

1・2月号
vol.44



部会は、自民党の 政策決定過程での要

昨年九月、自民党総裁選挙を勝ち上がり総裁3期目の当選を果たした安倍総裁は、翌十月に内閣改造を実施し、第4次安倍改造内閣が発足した。これに伴い山本は、1年

2か月務めた防衛副大臣の任を解かれ、政府から党に戻ることになった。山本に次に与えられた役目は、自民党での部会長という任であった。自民党では、政務調査会の中に中央省庁に対応するために14の部会という機関が設置されている。山本は、そ

国防部会長に 就任

の内の防衛分野を担当する国防部会の部会長に就任をした。

国防部会の役割は、法案予算等の審査、国防案件の協議、公約原案の作成などである。部会が審査する対象は、閣法(内閣が提出する法案)、議員立法、予算(概算要求、本予算、補正予算など)、税制改正、提言、決議、重要な閣議決定案件(PKO派遣や海賊対処の延長、防衛計画の大綱、中期防衛力整備計画、白書など)がある。重要なポイントは、これらの対象の内容を全て部会で審査をし、問題点があれば必要に応じて修正を行う。そして、最終的に部会の了承を得なければ、手続きが一步も前に進まないことにある。部会です承されれば、党の政

策審議会（政審）に諮られ、その了承後、党の最高意思決定機関の総務会（総務）に諮られ、その了承後は、所属議員の行動を縛る「党議拘束」がかかるため、部会の重要度は極めて高いのである。加えて、部会の運営は、全て部会長に一任されており、与党・自民党での政策決定過程において部会長の権限もまた極めて重要度が高いのである。

進む党政調改革 強化された部会

昨年、自民党の政務調査会長に就任した岸田文雄政調会長は、党政調の強化を打ち出し、政策決定における党の発信力を高めるために政調改革を行っている。主な改革は、①公約の検証を行

い、政策のPDCAサイクルを確立、②部会機能の強化、③政調の会議体の整理・スリム化、④政調のペーパー化などである。部会機能の強化として部会長人事の慣例も見直された。これまで部会長の就任年次は、衆院議員では当選2〜3回の大臣政務官を終えた辺りの年次者が適齢期とされていたが、今回からは、それを当選4〜5回に引き上げ、原則として副大臣経験者をその任に充てることとした。岸田政調会長の意図は、部会の格上げにあった。従前より部会は、政策決定過程において決定権を有しており、重要度は高かった。しかし、政調改革として部会を強化することにより、政策力を高めるため、発信力を高めるために

部会長の当選回数を従来より引き上げ、経験者を配置したのである。そして、山本は、当選4回で防衛副大臣を終えたばかりであったので、まさに適任ということになったであろう。

政務から党務に移動も 多忙に変化なし

部会長は、部会の運営を任されているが、そればかりが仕事ではない。部会が審査対象として了承した閣法、議員立法、予算、大綱、提言、決議などを党の政審や総務において説明を行うのも部会長の重要な役割の一つである。つまり、一本の法案を審査するということは、部会を開催し、議論、審査、了承を終えてから、政審、総務、と部会長だけは、一法案

三会議が少なくとも必須になつて来るのだ。もちろん、部会を複数回開催することでも度々あるので、単純に三会議と言つても三回会議に出席すれば済むという単純な話ではない。

加えて、昨年は年内に、新たな防衛力整備の指針「防衛計画の大綱(大綱)」と「中期防衛力整備計画(中期防)」を策定するという防衛分野における一大政策決定を行わなければならなかった。山本は、国防部長に就任して、早々に部会において大綱・中期防の策定に向けた意見集約を行うという大仕事に立ち向かうことになった。更に、与党間での意見集約もせねばならず、自民党と公明党で「与党・新たな防衛計画の大綱等」に関す

るWT(ワーキングチーム)が設置され、山本も自民党側のメンバーに選ばれ、度重なる議論を交わし大綱・中期防の策定に貢献したのである。



▲与党WTで防衛政策の提言をする山本

昨年十月、国防部長に任命され、昨年は実質2か月程度の部会長としての実務期間において山本は、防衛省職員給与法の一部改正、自衛隊法の一部改正の2法案、平成30年度補正予算の防衛省所管に関わる予算、自衛隊船舶などの軽油課税免除やACSA(物品役務相互提供協定)に基づく免税軽油の提供時の課税免除など3点の税制改正要望を取りまとめ成立させ、加えて、大綱・中期防も政府が年内に策定できるように党内の調整と与党WTにおける与党間での調整を行うなど十分その職責を果たした。今年も1月から約半年間の通常国会が始まり、山本も国防部長として党内外での活躍が大いに期待されている。

特報

News

山本ともひろ 政経フォーラム2019 開催決定！

来る3月4日(月)に、小野寺五典、前防衛大臣を講師にお招きし、
政経フォーラムを開催することとなりました。
日ごろよりご支持ご支援いただいております皆さまとの
懇親を深める機会でもございますので、
ぜひご臨席賜り激励下さいますようお願い申し上げます。

山本ともひろ政経フォーラム2019実行委員会

日時 平成31年3月4日(月) 午後6時～ 政経フォーラム
午後7時～ 懇親会(立食形式)

場所 鎌倉プリンスホテル バンケットホール「七里ガ浜」

会費 1万円

講師 衆議院議員 前防衛大臣 小野寺五典

テーマ わが国の国防と安全保障政策について



● ご参加ご希望の方は、案内状発送致しますので、
山本ともひろ本部事務所 Tel: 0467-39-6933にご連絡下さい。

● この会は、政治資金規正法第8条の2に規定する政治資金パーティです。

※上部写真は山本ともひろ政経フォーラム2018開催時のものです。



駅で「ぼれぼれ通信」を
お配りしております
駅頭活動報告



「部長就任おめでとうございます」
「副大臣が終わって次は何になったの？」
「山本さんのような若い人が自民党を変えてよ」
など、沢山の方々に声を掛けて頂き、
感謝、感謝です。

朝の6:30～8:30までの2時間にわたり、4区内の
下表の駅で活動をさせていただいております。

※雨の日は靴と傘をお持ちの皆様が多いので、駅頭活動を控えています。

前回の「ぼれぼれ通信」配布数

11月・12月集計分

駅名	11月	枚数	12月	枚数	前月比
逗子駅	2日(金)	532	20日(木)	518	⇒
新逗子駅	1日(木)	262	18日(火)	349	↑
鎌倉駅(東口)	16日(金)	206	3日(月)	230	↑
鎌倉駅(西口)	15日(木)	411	13日(木)	215	↓
大船駅(西口)	7日(水)	528	5日(水)	259	↓
大船駅(モノレール口)	8日(木)	475	14日(金)	182	↓
大船駅(東口)	19日(月)	362	7日(金)	144	↓
大船駅(笠間口)	14日(水)	180	10日(月)	381	↑
本郷台駅	29日(木)	311	19日(水)	481	↑
港南台駅	13日(火)	222	11日(火)	240	↑
	11月配布合計	3,489	12月配布合計	2,999	↓

アドレスは「ぼれぼれ」

twitter、Facebookも本人がやっています
皆様からのご質問やご意見、お待ちしております。



ついに発足！「一般社団法人ストレスオフ・アライアンス」

山本らが進める「ストレスオフ政策研究会」も連携し、産官学、そして一般企業が協力しながらストレス性疲労の改善を目指していく。



昨年10月、ストレス性疲労を解決し、社会生産力の向上を目的とした「一般社団法人ストレスオフ・アライアンス」が設立された。私も3年前から関わってきたプロジェクトで、この設立を記念して、「ストレス性疲労改善による社会生産力向上の実現に向けて」という議題でシンポジウムを開催。産官学の有識者がさまざまな視点からストレス性疲労について研究し、一般企業と協力しながら社会の生産力の回復、成長に貢献することを目指していくための第一歩を踏み出した。

全国14万人に実施した調査によれば、ストレス性疲労を抱えている

人は47.5%存在していることが分かっている。少子高齢化、労働人口の減少が叫ばれている中、IT技術の発展などによる社会の変化も加速し、ストレスを引き起こす原因はますます増えていく。今こそ「ストレス性疲労」にどう対峙していくかを官民ともに話し合い、解決に向かい推進していく時なのだ。

※ストレス性疲労：ストレス量が個人の処理能力（キャパシティ）を超えたことにより引き起こされる心身の疲労状態のこと。ストレスオフとは、生活習慣などからストレスを予防、マネジメントしストレス性疲労を日常的、持続的に解消（オフ）すること。

山本ともひろプロフィール

経歴

- 関西大学 商学部 卒業
- 京都大学 大学院 修士課程(法学)修了
- (財)松下政経塾 卒塾 (21期)
- 米国ジョージタウン大学 客員研究員、その後、会社員を経て
- 平成17年 衆院選 初当選
- 平成26年 文部科学大臣政務官・復興大臣政務官 就任
- 平成27年 オリンピック・パラリンピック大臣政務官 就任
- 平成29年 防衛副大臣・内閣府副大臣 就任
- 平成29年 衆院選 4期目の当選
- 平成30年 自民党 国防部長 就任

自由民主党 衆議院議員(4期 10年)

神奈川県鎌倉市・逗子市・葉山町

昭和50年(1975年)生まれ
43歳 鎌倉在住



分かりやすいと大人気!

国会見学案内実施中!!

国会を山本ともひろと一緒に見学してみませんか?

「政治が身近に感じられた」「分かりやすく楽しかった!」と大好評。ご案内は無料で行っていますので、詳細は下記事務所にお気軽にお問合せ下さい。

ぽれぽれ通信って何?



「ぽれぽれ」は、ケニアの公用語の「スワヒリ語で「ゆっくり、ゆっくり」という意。私は、ケニア・タンザニア米国大使館同時爆破テロの現場(ケニア)に居合わせたのがきっかけで政治家を志しました。

一度に全てを変えることは無理でも、諦めず、ゆっくりでも少しずつでも政治を変えていきたい。そうしなければこの国は良くならない…。そしてその活動を皆様にお伝えしていきたいという想いを込めて、この冊子を作っています。



山本ともひろ事務所リスト

- 本部事務所** 神奈川県鎌倉市大船1-6-6 大久保ビル3F
TEL:0467-39-6933 FAX:0467-39-6943
- 国会事務所** 東京都千代田区永田町2-1-2 第2議員会館 1110号室
TEL:03-3508-7193 FAX:03-3508-3623

平成31年(2019年)1月7日発行 第44号

【編集・発行】山本ともひろ後援会ぽれぽれ通信制作委員会 鎌倉市大船1-6-6 3F TEL 0467-39-6933 FAX 0467-39-6943

※本誌は、隔月(1, 3, 5, 7, 9, 11月)発行の機関誌です。バックナンバーについては上記事務所までご連絡ください。またHPにも掲載しておりますのでご覧ください。